

2002  
7

■編集 西区役所総務企画課広聴係  
〒063-8612 西区琴似2条7丁目1-1  
TEL 641-2400 内線224~226  
FAX 612-5264

○西区広報番組「西区情報プラザ」  
FMラジオ三角山放送局76.2MHz  
毎週月曜日午前11時~

○西区ホームページ  
<http://www.city.sapporo.jp/nishi/>



「いろいろな人との出会いは、山が私に与えてくれた大切なものなんです」  
栗村玉恵さんは、過去を振り返りこう話します。  
札幌生まれの栗村さんは、昭和五十二年に「山があるから」と、三角山のふもとに「ついのすみか」を求めました。毎日眺める山に誘われるように登り始め、そこは栗村さんにとって、多くの出会いの場となっていました。  
栗村さんが、三角山を愛する市民グループ『山と森の散歩道』の会員になったのは七



市民グループ「山と森の散歩道」会員

くりむら たまえ  
**栗村 玉恵さん(77)**

## まちの人

### 三角山は私の恋人 なんです。

年ほど前。山での偶然の出会いがきっかけでした。それ以来、グループの開催するさまざまなイベントにかかわり、自らも三角山を詠んだ俳句と絵をまとめた『山賛歌』を出版しました。  
登山でのごみのマナーについても「いつもごみのない山には、平気でごみを捨てられなくなるでしょう。看板を設置するとかではなく、一人ひとりが『自分できれいに』と思うことが大切。この山をずっと大事にしていきたい」と笑顔で話す栗村さん。「生き

るって必ずしも楽しいことばかりでなく、悲しいことや辛いこともあるけれど、三角山に登ると、山が優しく包んでくれるんですよ」と、三角山への思いを語ります。  
三角山との出会いは、栗村さんにとって最良の出会いの一つだったのかもしれない。



◀三角山山頂にて（提供：小関文夫氏）